

第1部 基調講演
英国と日本美術



彬子女王殿下
京都産業大学日本文化研究所研究員

寛仁親王殿下の第一女子として誕生。学習院大学を卒業後、オックスフォード大学マートン・コレッジに留学。日本美術を専攻し、海外に流出した日本美術に関する調査・研究を行い、平成22年に博士号を取得された。女性皇族として博士号の取得は史上初のことである。ご公務においては、日本・トルコ協会総裁、公益社団法人日本職業スキー教師協会総裁、中近東文化センター総裁に就任され積極的に活動されている。

ほか、子どもたちに日本文化を伝えるために、ご自身で一般社団法人「心游舎」を創設、総裁に就任され、全国各地でワークショップなどを行われている。

平成24年4月から平成26年12月まで、慈照寺研修道場にご勤務。平成27年4月より京都産業大学日本文化研究所に専任の研究員としてご勤務。

京都産業大学文化学部京都文化学科開設記念シンポジウム

日本の美 ころとかたち
～琳派400年記念～

2015 6.13 (土) 14:00
13:30 開場 | 16:30 終了(予定)

入場料無料 | 定員
要事前申込 | 400名

会場：京都産業大学 むすびわざ館

日本の美術や工芸は、早くから海外で注目されてきました。今年は江戸時代初期の書家、陶芸家である本阿弥光悦が、徳川家康から鷹峯の地を拝領されて400年の節目の年にあたります。

第1部では、この4月から本学日本文化研究所の研究員に就任された彬子女王殿下に、英国でのご研究をもとにご講演をいただきます。

第2部のパネルディスカッションでは、文化学部到新設された京都文化学科から教員3名が加わり、デザイン・工芸・古典文学のそれぞれの視点から、琳派の魅力について探ります。



第2部 パネルディスカッション 日本の美 ころとかたち

～琳派400年記念～



杉子女王殿下

京都産業大学日本文化研究所 研究員

パネリスト

佐藤 敬二 氏

京都精華大学教授、京都産業大学非常勤講師



京都市立芸術大学卒業。漆・木・竹・金属・陶器など自然素材を使った生活用品の企画とプロダクトデザイン、デザイン評論を手がける。専門分野は伝統産業、素材と技術、工芸史、近代京都の工芸と「神坂雪佳」研究、京漆器、京指物、京銘竹・竹工芸、金工、京焼・清水焼のデザイン研究。著作『京のかたちと文様の事典』(PHP研究所)ほか。京都府美術工芸ビエンナーレ審査委員長、伝統工芸指定産地委員(審査員)、国民文化祭京都2011「暮らしの文化展」展示委員、現在みやこめっせ伝統産業振興センター理事、京都花灯路デザインコンテスト審査員。意匠学会副会長、日本デザイン学会幹事。他所所属学会は民族芸術学会・茶の湯文化学会・日本産業技術史学会、京都市立芸術大学美術教育研究会。その他「琳派400年」関連など講演多数。

小林 一彦

京都産業大学文化学部教授 同日本文化研究所長



1960年、栃木県生まれ。慶應義塾大学大学院博士課程単位取得。専門は日本古典文学。洗足学園大学短期大学を経て京都産業大学へ。大阪大学大学院、金沢大学、富山大学、関西大学、花園大学などの非常勤講師、慶應義塾大学特別招聘講師をつとめる。1996年第22回日本古典文学会賞受賞。和歌文学会常任委員、日本文学風土学会理事、中世文学会委員などを歴任。編著書に『100分de名著 ブックス 方丈記』(NHK出版)、『鴨長明と寂蓮』(笠間書院)、『新編私家集大成』(MY企画)、冷泉家時雨亭叢書「中世私家集六(～十一)」(朝日新聞社)、『続拾遺和歌集』(明治書院)など多数。

下出 祐太郎

京都産業大学文化学部教授



漆芸家・詩人。1955年京都市生まれ。下出禱絵司所三代目 学術博士・伝統工芸士・京蒔絵師。京都工芸繊維大学伝統みらい教育研究センター特任教授。即位の礼や大嘗祭の神祇調度蒔絵や、第61・62回伊勢神宮式年遷宮御神宝蒔絵を手がける。京都迎賓館では水明の間飾り台「悠久のささやき」等を制作。第14回～第37回日展二十四回連続入選。京都市芸術新人賞等受賞多数。後継者育成に力を注ぐ一方、漆芸の研究、漆や文学の講演、執筆活動にも取り組む。

吉澤 健吉

京都産業大学文化学部教授

コーディネーター



1950年、東京都生まれ。横浜市立大学文理学部卒。京都新聞社編集局次長、総合研究所長などを経て、2013年から京都産業大学教授。専門はジャーナリズム論、京都文化論。現在、NPO法人京都伝統フォーラム理事長、天台宗総合研究センター研究員など。

申し込み方法・アクセス

締切：5月29日(金) 必着

応募者多数の場合は抽選となります。当選者の発表は参加証の発送をもってかえさせていただきます。(参加証は6月2日(火)発送予定)

往復はがきでの申し込み

郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢・参加希望人数を記載の上、下記宛先までお送りください。

〒603-8555 京都市北区上賀茂本山
京都産業大学 文化学部シンポジウム 係

インターネットでの申し込み

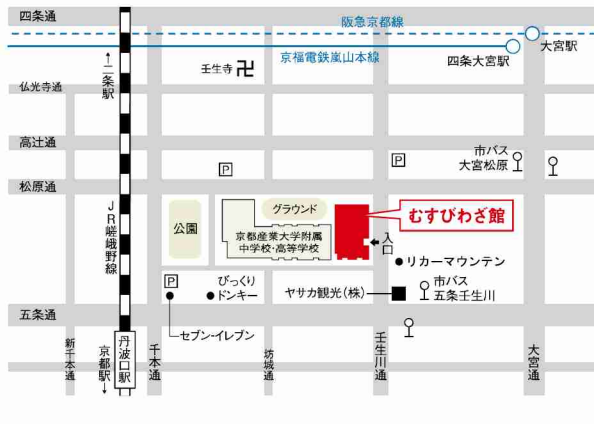
参加申し込み URL
http://www.kyoto-su.ac.jp/more/2015/305/20150613_sympo.html

FAXでの申し込み

以下のFAX参加申し込み欄にご記入いただき、075-705-1514までお申し込みください。
※頂いた個人情報は、本学開催行事の案内以外には一切使用いたしません。

京都産業大学 むすびわざ館

〒600-8533 京都市下京区中堂寺命婦町 1-10



市バス | 五条壬生川 徒歩2分 JR 嵯峨野線 | 丹波口駅 徒歩4分
阪急京都線 | 大宮駅 徒歩7分 京福電鉄嵐山本線 | 四条大宮駅 徒歩7分

※むすびわざ館に駐車場はございません。ご来館には公共交通機関をご利用ください。

参加申し込み FAX 用紙

住所	フリガナ	年齢	歳	参加希望人数	人
	〒				
氏名	フリガナ	電話番号			
E-mail		FAX番号			
今回申し込みをされる方で、今後、本学からのシンポジウムなどの案内を希望される方はチェックを入れてください。		<input type="checkbox"/> 希望する			

FAX 075-705-1514